

鶴見区社協より

こんにちは鶴見区ボランティアセンターです

「ボランティアをやってみよう」「興味はあるけど...」ボラセンはそんな皆さんをサポートします。相談にのるのは、ボランティア経験豊かなコーディネーターたち。自分にあった活動を見つけるお手伝いをします。

3月1日～4月末までの間にボランティア登録をされた方には、もちろんボラセングッズをプレゼント。ぜひ、この機会に。(月～土 9時～17時)



私たちに相談ください

サンタが鶴見にやってきた! 鶴見区ボラセン・サンタ隊

クリスマス直前の12月21日。鶴見の街を歩くサンタを見かけた人ものいるのでは? 実はこのサンタ、鶴見にささやかな幸せをプレゼントしたいと、地元の若者からおじいちゃんまで総勢12名が集まって企画されたもの。当日は障害者地域作業所や親子の広場などを訪問し、プレゼントやマジック芸の贈り物をしました。「初めは恥ずかしかったけど、大歓迎されて嬉しかった」と話す潮田出身のサンタさん。今年のクリスマス、あなたもサンタに変身してみませんか?



トナカイも募集中

ボランティア募集

CCS / 世界の子どもと手をつなぐ学生の会

在日外国人の子どもへの学習・進学をサポート

日 時: 毎週土曜日 13時～17時

場 所: 鶴見区社会福祉活動拠点
その他: 年齢18～20歳代、初心者可



障害者地域作業所 一歩舎

知的障害者の作業補助、野外活動の付き添い
日 時: 月～金 10～15時
(月1回、半日からでも可)
場 所: 「一歩舎」(下末吉2-9-2)
その他: 実費弁償あり・食事なし・70歳位まで

サラダッ子

知的障害者の余暇活動のお手伝い
日 時: 第3土曜日13時～16時
場 所: 鶴見養護学校 他
その他: 初心者可・体力のある方

障害者地域作業所 れんげの家

精神障害者の作業補助、自主製品販売店での店番
日 時: 月～金 10～15時
(週1回、半日からでも可)
場 所: 「れんげの家」(鶴見中央2-8-35)

その他: 実費弁償あり・食事なし・初心者可・年齢不問



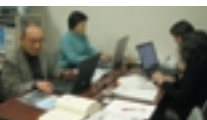
区社協送迎ボランティア

公共の交通機関を利用することが困難な高齢者、障害者の送り迎え
日 時: 月～土 9時～17時
謝 礼: 1回につき500円
条 件: 週2～3回活動が出来る方・普通免許運転歴3年以上の経験があり健康で安全な運転が出来ること・過去2年間運転免許停止処分を受けていないこと
その他: 登録にあたっては講習があります

問い合わせはすべて鶴見区ボランティアセンター(区社協内 ☎504-5625)へ

お世話になっております! 鶴見プライドメイト「ワルツ」

音訳・点訳版「福祉つるみ」を作成してくださっています。
「利用者さんもボランティアも、みんな楽しくがモットーです。」



「鶴見の空クイズ」& 愛読者アンケート

カメ吉マスコットと図書カードを5名様にプレゼント!

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。正解者の中から抽選で、カメ吉マスコットと図書カードをプレゼントします。

応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答 ②〒・住所・氏名・TEL・性別・年齢 ③福祉つるみを手に入れた場所 ④ご意見・ご感想を記入の上、4月15日(必着)までに鶴見区社協「アンケート係」へ。当選は発送をもって換えさせていただきます。56号の正解は「②梶山橋」でした。

区社協HPに、クイズのヒントがあります。ぜひアクセスしてみてください!

〒230-0051
鶴見区鶴見中央
4-32-1
UNEXビル5F
鶴見区社会福祉協議会
(☎504-5619
☎504-5616
Eメール:
info@yturumi-shakyo.jp)



点字・録音版も!

福祉

横浜市鶴見区社会福祉協議会

vol. 57

<http://www.yturumi-shakyo.jp/>

【第57号】2008年3月1日発行
編集・発行 社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

C O N T E N T S

特集 企業・団体の地域貢献

【つるボラ登場】鶴見区手話サークル連絡会
区社協より ◆ボラ募集&お世話になっております!

高齢の方、障害のある方をはじめ、日常生活にお困りの方を支援します!

ホームヘルパー募集

あしほはボランティアからスタートしたNPO法人です。
助け合いの気持ちを大切に鶴見という地域に根ざした活動を続けています。

介護保険
指定

障害者
自立支援法
指定

横浜市
ホームヘルプ
事業委託

あしほ助けあい
サービス



特定非営利活動法人(NPO)
ヘルパー派遣&
ケアプラン作成

ヘルパーステーション
あしほ

鶴見区鶴見中央4-15-2-2F(京急鶴見駅1分)

☎045-506-1166



ここは鶴見のどこの空? ①昭和坂 ②諏訪坂 ③陽のあたる坂道

クイズ 坂が多いのは鶴見の特徴。さてここはどこの坂でしょう?

応募方法は4ページをご覧ください

ヒント:平成の前の元号は? 撮影者:白鳥 威 2008年1月撮影

特集 企業・団体の地域貢献

鶴見区は、企業や団体の地域貢献がとっても活発。
今回は善意銀行への寄付と、リサイクルから国際協力につながっている事例を紹介します。



善意銀行への寄付

人々の生活を豊かに 日産自動車株式会社 横浜工場

日産自動車株式会社では、毎年7月の第4土曜日「日産よこはま夏祭り」を開催。子ども向けキャラクターショー、お笑いライブなど盛りだくさんのメニューで、地域の方々とともに楽しいひとときを過ごしています。会場に出店する模擬店などの収益で、区内障害者作業所へ毎年備品寄贈をしてくださっています。今までに、精米機、ミシン、ワイアレスアンプ、杵と臼（餅つきセット）など、各作業所の希望に応じて寄贈してきました。

日産が掲げるビジョンは「人々の生活を豊かに」すること。地域とともに歩む企業市民として、企業だから出来る貢献活動を行っています。

日産よこはま夏祭り
子どもから大人まで
たくさんの人でにぎわいます



楽しみながら役立つことを コープかながわ 馬場店

恒例となった毎月第1土・日のバザー「ふれあい市」。この日はあいにくの天気にもかかわらず9時半の開店早々、バザーにはひとだかり。品物を手に取りながら、組合員のお客様同士の会話ははずみます。

5年目に入ったこのバザー、「家で眠っているものを活用しよう」と馬場店パートスタッフの石川さんと前原さんが自宅にある品物を持ち寄ったのが始まり。今では他のスタッフや地元のお客様にもその輪が広がっています。表示などにも一工夫。字を書くのが得意なスタッフが腕をふるいます。

売上金はすべて鶴見区社協の善意銀行に寄付されます。開始当初は国際協力団体に寄付をしていましたが、寄付の使われ方がよくわかり、地元鶴見に還元できると、4年前より善意銀行へ。

集まった品物の仕分けや値段つけなど、通常の仕事に加えての作業は決して楽ではありません。それでも続けているのは「楽しいから」。お客様の喜ぶ顔と、人との交流から生まれる善意の寄付が、鶴見の福祉に役立っています。



お客様への説明もバッチリ



左から、前原さん、石川さん
購入してくれたお客様と一緒に

バザーのお問合せは コープかながわ 馬場店 電話582-4486



善意銀行への寄付は、こんな活動に役立ってます

学齢障害児余暇支援事業 「つるみサマーフレンド」

障害のある子どもとボランティアが、一緒に楽しい夏休みを過ごすイベント。約70名の子ども達と、100名を超えるボランティアが参加しています。



障害者ふれあい運動会

毎年11月3日に開催する障害のある人たちの運動会。真剣なまなざしと笑顔にあふれる一日です。



その他、区内60を超えるボランティア・当事者団体が善意銀行の助成金を受けて、研修やイベントなどの活動を行っています。



善意銀行寄付

善意の寄付をありがとうございました 平成19年9月1日～平成20年1月31日()内は寄付回数

金銭寄付(敬称略)

(株)サムスン横浜研究所/(株)サムスン横浜研究所(株)タンガロイ/(株)ニュートヨー(4)/(社)鶴見法人会女性部会/TSURUMIふれあい祭実行委員会/YC鶴見西部/あしほ/オール市場社会福祉協議会・自治会連合会/ハーモニ音楽教室生徒一同・愛する会一同/レッツダンス・ロイ/阿佐 貞太郎(3)/旭硝子労働組合京浜支部/旭硝子労働組合本社分會/旭硝子労働組合本部/横山 久祐(4)/横浜市生麦地区センターチャリティ社交ダンスパーティ/横浜市潮田地区センターチャリティダンスパーティ実行委員会/横浜東部地区連合/簡 照子氏叙勲受賞記念祝賀会 発起人會/岩澤 夢鶴子(5)/貴田 米吉(2)/吉兆グループ(5)/股野 藍子/五神 嘉子/佐々木 悦子/三宅 正吉/三菱東京UFJ銀行鶴見支店/小野 梅子(3)/小野 芳太郎/松緑神道大和山横浜教区婦人會/上末吉婦人會/新鶴見ドライビングスクール 鶴見警察署/新鶴見小コミュニティハウス文化祭実行委員会/

神奈川県厚生年金受給者協会鶴見分会/大本山總持寺 三松会/地域ふれあいまつり実行委員会/中村 國政/中島 明高(2)/鶴見ステーションビル(株)/鶴見区ボランティア連絡会/鶴見区商店街連合会/鶴見区内特定郵便局/鶴見区仏教婦人會/鶴見区民文化祭手工芸グループ/東台小学校三世代ふれあい光の子フェスティバル実行委員会/内田 八江子/日産自動車株式会社横浜工場/日産自動車株式会社技術開発部門課長會/日本ボーイスカウト神奈川連盟横浜地区横浜第3団/日本ボーイスカウト鶴見区連絡会/白鵬女子高等学校生徒会/樋高 禮子/平井 洵子(5)/北原 春男/堀江 重子/名取 福造/匿名(8)

善意銀行への寄付方法

- ①区社協窓口への持参(月～金 9時～17時)
- ②銀行振込(事前にご連絡ください)
物品寄付についてもご相談ください。



捨てればゴミ、集めれば国際協力 エコキャップ収集活動

サークル鶴の恩返し・横浜勤労者福祉協会(横福協)友の会

ペットボトルなどのキャップが国際協力につながるって知っていますか？実は、キャップ800個が、一人の命を救うワクチンに生まれ変わります。鶴見区社協では、昨年7月よりキャップの回収活動を行っています。皆さんの協力で、集まる数は徐々に増え

続け、1月末現在で約19万個。

回収開始当初から協力をしてくださっているのが、サークル鶴の恩返しと横浜勤労者福

祉協会(横福協)友の会の皆さん。それぞれ個々のつながりを活かして集めたキャップを、1週間に1回程度、横福協友の会の会合で持ち寄ります。「どんなふたが対象になるのか友達から聞かれて悩む」と話すのは体操教室で声をかけて集めている女性。うなずく他のメンバーに「ポリプロピレン素材であれば大丈夫。でも悩んだら持ってきて。私が分別をするから」と力強く声をかけるサークル鶴の恩返しの兼平さん。兼平さんは友の会で集まったキャップを、すべて一度自宅に持ち帰り、汚れや該当しないものを選別した上で

区社協に持ってきてくれます。「捨てればゴミだけど、集めたら国際協力になる」と兼平さん。今日も自転車のカゴにキャップをいっぱい詰めて、鶴見の街を走ります。



いつも笑顔の兼平さん

鶴見区手話サークル連絡会



つるみサマーフレンド
ボランティアグループ紹介

ある学校の授業風景、手話で自己紹介をする生徒たちの真剣な顔が見えます。講師となって教えているのは、鶴見区聴覚障害者協会と鶴見区手話サークル連絡会(手サ連)のメンバー。福祉教育の授業が活発になる秋頃から様々な学校で見られる風景です。鶴見区には手サ連に所属している手話サークルが7つ。聴覚障害を持つ方々と交流しながら、学校の授業・手

話講座などへの協力をサークル同士の連携でサポートしています。「手話は見る言葉。でも『聴覚障害者=手話』ではなく、障害を理解し心を伝えあう気持ちが大切」と手サ連代表の植木さん。手話を通して障害理解を広めることを目指します。

都合の良い曜日を選んで活動できるのはサークルが充実している



「いんち」の挨拶でゆるかな

鶴見区だからこそ。“見る言葉”のコミュニケーションと一緒に学んでみたい方、お待ちしております。

手話サークルのお問い合わせは鶴見区社協まで

